

派遣報告書

平成28年4月22日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会

会派 倉吉アイズ・倉吉自民共同

会長 段塚 廣文



次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

- 1 派遣期間 平成28年4月8日(土)から平成28年4月9日(日)まで
- 2 派遣先 新宿御苑 「桜を見る会」
- 3 視察議員名 段塚 廣文 福谷 直美 丸田 克孝
- 4 派遣目的 内閣総理大臣 安倍晋三様からの新宿御苑での「桜を見る会」の催事ご招待による。

5 視察の経過及び感想

現在の新宿御苑は明治39年に完成しています。

この改造計画はヴェルサイユ園芸学校の教授で造園家のアンリー・マルチネー氏の設計を基礎にして明治34年から着手し、約5年の歳月を費やして58,000平方メートル(17万8千坪)に及ぶ工事を完了した御苑です。

この御苑には数々の特色があります、フランス風の西洋庭園の部分、と全園を飾っている多数の外国産の庭園樹があり、我が国では他に見られない特色のある庭園です。

新宿御苑は信州高遠の藩主が、徳川幕府から拝領した邸地と隣接地とを含む一帯で、官有地となり我が国の農学や園芸学の発祥の地であった。

明治12年に宮内庁に移管され「新宿博物御苑」と称されたが、明治39年に新宿御苑となり、養蚕、製茶、稲作等行われていた。現在の池は水田が細長くつづいた農作地であったが、明治26年から園芸に力を注ぐようになり、促成栽培や温室栽培に高度の技術を取り入れて、蘭科植物、菊花栽培そして桜樹の育成には最も特色がみられるようになった。

そして、春は観桜会、秋は観菊会が催されています。

苑内には50種類にも及ぶ、さまざまな品種の桜が植えられていて素晴らし

く感動いたしました。

当日は晴天に恵まれ、内閣総理大臣安部信三様の時局を踏まえての挨拶の後それぞれが苑内を散策し、桜花、庭園樹を楽しみました。

また、陸上自衛隊中央音楽隊の演奏は素晴らしく、苑内を行き交う多くの方が聴き入っていました。

要人と接したのは、菅官房長官お一人でしたが、各地方からの参加者、地方議会人、文化人等多くの方と対話懇談し心豊かに、有意義な時間を過ごさせていただきました。

6 添付書類

内閣総理大臣からの招待状

当日の苑内「観桜会」の写真

以上